

Mitaka みんなの防災 だより

2026年 8 月発行

Vol.
10

CONTENTS

- | | | | |
|----|---------------|----|-----------|
| 01 | 令和7年度事業報告 | 05 | 三鷹市防災ニュース |
| 02 | 令和8年度事業計画 | 06 | じじよまるニュース |
| 03 | 視察研修レポート | 07 | 会員募集 |
| 04 | 黄色いタスキの取組について | | |



Mitakaみんなの防災だよりとは

NPO法人Mitakaみんなの防災が定期的に発行する情報提供のお便りです。

01 令和7年度 事業報告

令和7年度に実施した事業の一部をご紹介します。詳しい事業報告はホームページに掲載しています。▶



防災意識啓発事業

防災意識の向上を図るために各種事業を実施しました。また地域で防災授業を担う「ぼうさいの先生」を養成しました。

Mitakaみんなの 防災フェスタ開催

来場者数 2,700 名

参加団体 58 団体



▲ ステージショーの様子

黄色いタスキの普及啓発

9月1日を「黄色いタスキの日」とし、タスキの掲示訓練を行いました。

配布枚数 約 7,600 枚



防災出前講座の実施

実施回数 70 回 受講人数 1,848 名

市立小中学校防災教育の推進

「ぼうさいの先生」養成講座を実施し、地域の方に「ぼうさいの先生」として授業をおこなっていただきました。

実施回数 30 回 受講人数 4,199 名



▲ 「ぼうさいの先生」による防災授業の様子
(三鷹の森学園第五小学校)

防災活動団体活動支援事業

三鷹市総合防災訓練をはじめ、市内で活動する団体と協力連携し、防災事業を行いました。

協力連携 17 回 参加人数 3,884 名



▶ 総合防災訓練の様子



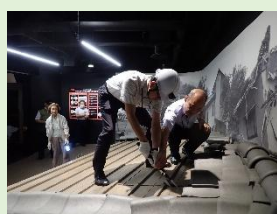
▶ 外国籍市民向け防災ガイドブックの作成に協力しました

防災リーダー等人財育成事業

三鷹市防災安全部防災課と共同で、避難所運営連絡会全体会を開催しました。自助と共助について学ぶとともに、三鷹市の防災行政、避難所運営に関するセミナーを開催しました。



防災活動事例・調査研究事業



▲ 救出救助体験の様子

東京消防庁第八消防方面本部にてハイパーレスキューの活動や様々な消防車両を見学した後、立川防災館にて救出救助体験を行いました。また、玉川上水と立川断層の交差点を見学しました。

02 令和8年度事業計画

設立から注力してきた市民の防災意識向上の取組み【種まき】を継続しつつ、共助の担い手の育成を重点的に取り組みます。
令和8年度は、防災授業を担う「ぼうさいの先生」養成の拡充、他機関連携による安否確認用黄色いタスキの普及啓発、民学産公で三鷹市防災キャラクター「じじよまる」の商品開発等に取り組みます。



種まき

防災に興味がない人を掘り起こす

意識啓発

- HP・SNSでの情報発信
- 出前講座の実施・協力
- みたか防災教育カリキュラムの推進
- 黄色いタスキの普及啓発



育成

共助に参加してくれる人を育てる

人財育成

- 地域の人財リストづくり
- 防災リーダー養成講座の開催
- ぼうさいの先生養成
- 黄色いタスキを活用した訓練支援

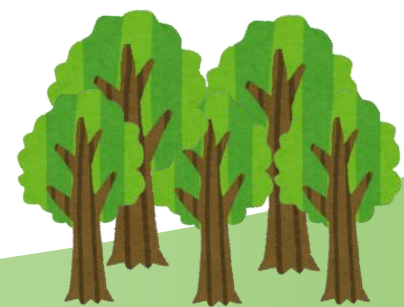


支援

防災活動団体や防災に興味がある団体を支援する

活動支援

- 既存団体への継続的な支援
- 新規活動団体への支援
- 支援活動の有償化



共助の森

共助の森ネットワークをつくる

ネットワーク化

- ミニ防災訓練の実施
- 交流会・学習会の開催
- 共助の役割分担に向けたコーディネート
- 地域防災ネットワーク化

引き続き法人の活動内容の周知を図りつつ、市民の皆さまの防災意識の向上を図る事業を中心に事業を展開していきます。

03 視察研修レポート

令和8年7月7日（火）、山梨県富士山科学研究所を訪問し、施設見学を行った後、本多センター長による講義を受講しました。火山災害の特性について学んだ後、私たちの住む三鷹市など首都圏への影響について教えていただきました。
当然ながら火口からの距離が遠いため、火災や家屋倒壊等の直接的な被害想定は低いですが、降灰（直径2mm以下の細かく砕けた溶岩やマグマ）による、交通網やライフライン、農作物等の被害は大いにある

りえます。特に首都圏では、停電と物流の停滞による影響が課題となりそうです。しかし、電気が止まった時の対策、物が買えなくなった時の備蓄といえ、地震の対策と同じです。地震対策は火山災害にもつながる備えなのだという意識をもつことがよさそうですね。

より詳しい研修レポートはHPに掲載しています。



主要な取組み

安否確認用 黄色いタスキの普及啓発

安否確認用黄色いタスキのさらなる普及啓発のため、9月1日全市一斉掲示を行います。
また、三鷹市、自主防災組織、町会・自治会等と連携し、掲示確認訓練を推進します。

三鷹市防災 キャラクター 「じじよまる」の活用

民学産公で地域の力を結集し、「じじよまる」を活用した魅力的な商品開発を行います。

三鷹市防災キャラクター
じじよまる

「ぼうさいの先生」 養成事業

防災授業を担える人財を育成し、将来的に学校現場に派遣できる体制を整備します。



あなたの「無事」が誰かの命を救う

阪神・淡路大震災において、倒壊家屋から生還した人の約8割が自力で、もしくは家族や近隣住民によって救出されました。一方、災害発生から72時間を過ぎると生存率が急激に低下します。この「命を守る72時間」の間に、隣近所を中心とした共助の力で効果的な人命救助を行う必要があるのです。

最近ではICTの発展により、家族や友人同士の安否確認方法は様々な選択肢が増えました。しかし、防犯意識の高まりや、ご近所とのつながりが希薄な現代では、どこにどんな人が住んでいるのかわかりづらくなっています。
それでも、「助けて！」の声を拾うためには、「無事な人」が無事であることを主張することが重要です。

「黄色いタスキ」を掲げましょう

災害時に家にいる家族が無事な場合には「黄色いタスキ」を掲げ、ご近所に「無事」を知らせる目印とします。災害時の安否確認をスムーズに行うことができ、本当に救助が必要な方を早く発見することが出来ます。
この取組は、静岡県富士宮市を先駆けとして全国で広まっており、三鷹市では令和4年度から市内の町会・自治会等にご協力をいただきながら「黄色いタスキ」の普及に取り組んでいます。

一目で「無事」が確認できるね



9月1日は黄色いタスキの一斉掲示

令和8年度は**午前7時に震度6強の地震が発生したと想定**し、掲示訓練を行います。



災害時の
安否確認

無事を知らせよう

令和8年
9月1日
[火]

黄色いタスキ 掲示訓練

玄関や門扉、ベランダなど、外から見やすい場所に「黄色いタスキ」を掲示してください。なお掲示はタオルやハンカチなど、お手元にある黄色の物でも構いません。

令和8年度
「黄色いタスキの日」について
詳しくはコチラ



黄色いタスキは 無料で配布しています！

市内在住の市民を対象にオリジナル「黄色いタスキ」を無料でお配りしています。

配布場所

NPO法人Mitakaみんなの防災事務局
（三鷹市新川6-37-1元気創造プラザ5階）
※平日午前9時～17時の間にお越しください

町会・自治会等の 安否確認訓練を支援します！

一斉掲示訓練に合わせて町会・自治会、マンション管理組合等の安否確認訓練を行いませんか？
ご関心のある町会・自治会等はぜひNPO法人Mitakaみんなの防災へご連絡ください。

■こんなお手伝いをいたします■

役員への説明、住民配布用チラシの作成、
安否確認方法のご提案、実施後振り返りetc…

三鷹版HUG®を ど活用ください！

静岡県が開発した避難所運営ゲーム（HUG®）を、三鷹市の地域性や首都直下地震の想定に合わせ改編しました。随時貸出可能です！

避難所運営ゲーム「HUG®」とは？



様々な状況の避難者をどのように受入れるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくか、避難所のリアルを疑似体験するカードゲームです。

【対象】中学生程度～

（三鷹版HUG®は、静岡県の使用許可手続き済みです。）

05 三鷹市防災ニュース

やさしい防災ガイドブックが できました



当法人も作成協力した『三鷹で安心して暮らすためのやさしい防災ガイドブック』が発行されました（2026年4月）。やさしい日本語、英語、中国語、韓国語の4言語があります。外国籍市民の方だけでなく、誰にでもわかりやすい内容です。ぜひお手にとってみてください。

【配布場所】

- 三鷹市役所1階 市民課窓口4付近のラック
- 三鷹市役所3階 平和人権課

じじよまるイラストの使用について



詳しくはこちら▼



三鷹市防災キャラクター「じじよまる」の商標権は、三鷹市との合意に基づき、NPO法人Mitakaみんなの防災が所有・管理しています。

防災を目的とした広報活動や、イベントでの普及・啓発活動、啓発品やグッズ製作（無償頒布に限る）に「じじよまる」イラストをご活用ください。なお、使用する場合は、当法人までご連絡をお願いします。

06 じじよまるニュース

「世界ご当地キャラグランプリ2026」 にエントリーしました！



キャラとファンが共に歩む新時代のグランプリ「世界ご当地キャラグランプリ2026」に、「じじよまる」がエントリーしました！WEB応援投票は、2026年7月7日から12月4日まで開催されていますので、ぜひ「じじよまる」を応援してください♡

WEB応援投票は
こちら▶



07 会員募集



Mitakaみんなの防災では、自助と共助のまちづくりに向けて一緒に活動してくれる方を募集しています！

【会費】 正会員／5,000円 賛助会員／1口1,000円から

今年度より、会費をみたぽ（みたか地域ポイント）でお支払いいただけるようになりました！

会員の皆様からいただいた会費は、当団体の目的を果たすための事業等にさせていただきます。

Mitakaみんなの防災の活動にご賛同いただき、ご支援いただいている賛助会員の皆さまをご紹介します



- 池上 三喜子 様
- 三鷹武蔵境通り法務行政書士事務所 様
- JCOMマーケティング株式会社 様

（順不同）



Mitaka 特定非営利活動法人
みんなの防災

発行 / 特定非営利活動法人 Mitakaみんなの防災

〒181-0004
東京都三鷹市新川6丁目37番1号 元気創造プラザ5階
TEL/FAX 0422-26-7020
URL <https://www.mitaka-minnano-bousai.jp/>



SNSでも
情報発信中！